バージョン2012

宛名職人でオリジナル年賀状を作ろう!

●発売元　株式会社アジェンダ
●URL　http://atenasyokunin.com/

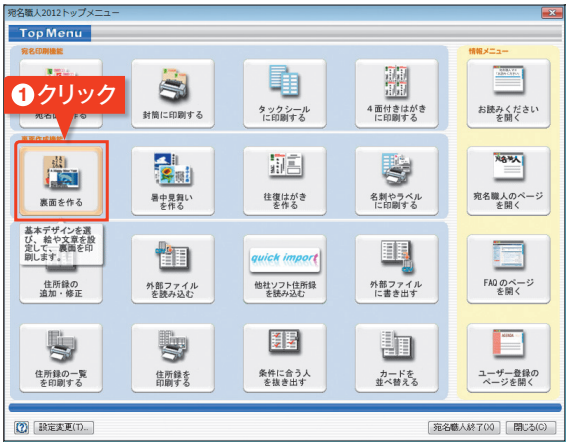
素材データの取り込み方など
付属CD-ROMの基本的な解説は
20ページを参照してください。

本書では「宛名職人 2012」を元に解説を行っています。最新版の「宛名職人 2013」での説明は、本書の年賀状特別サイトをご覧ください。

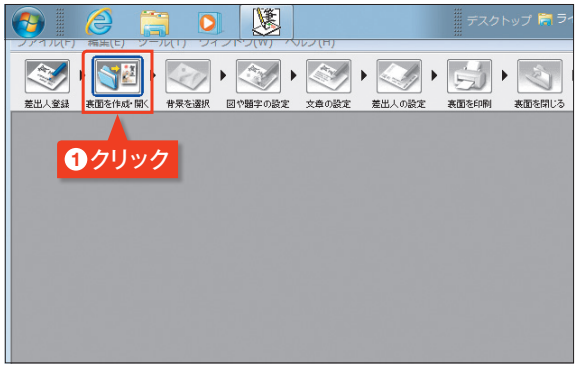
基本編

年賀状作成の準備をしよう

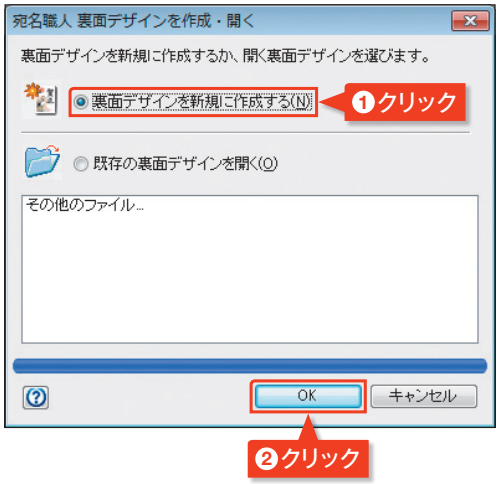
1 「宛名職人」を起動すると表示されるトップメニューで[裏面を作る]をクリックします。



2 ガイドバーの[裏面を作成・開く]ボタンをクリックします。



3 [裏面デザインを新規に作成する]を選択してから、[OK]ボタンをクリックします。



これで解決!

2012以外のバージョンでの操作方法は?

他バージョン(2013および2011～2005)での操作方法は、本書の年賀状特別サイトで見ることができます。下記URLの特別サイトで、本書『かんたんHappy年賀状』の表紙の下にある[困ったときは]ボタンをクリックすると、他バージョンの操作方法を掲載したPDFの一覧が表示されます。
※バージョンが違っても、基本操作はほぼ同じです。まずは本書の解説を適宜読み替えて進めてみましょう。

http://nenga.shoeisha.com/support.html

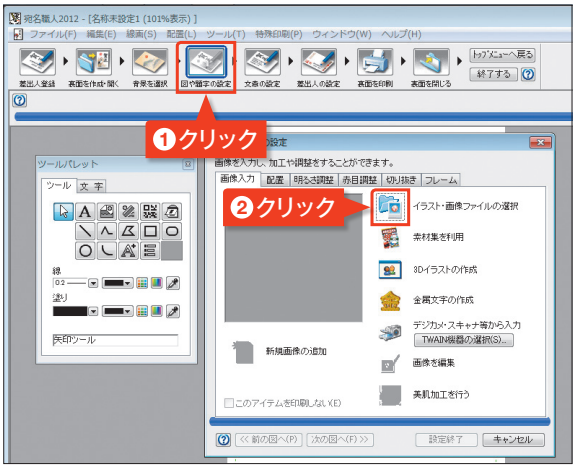
4 [年賀状]から[無地(はがき縦)]または[無地(はがき横)]を選択して、[OK]ボタンをクリックします。

本書の「完成年賀状」を使えば、手軽に年賀状を作れます

基本編

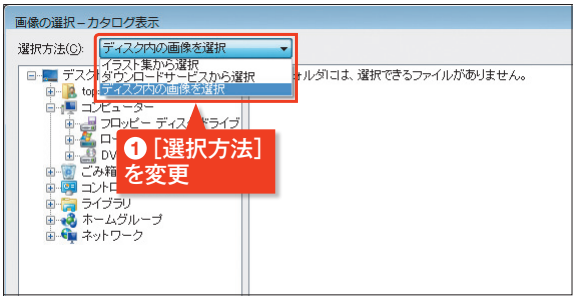
「完成年賀状」で年賀状を作ろう

1 [図や題字の設定]ボタンをクリックします。「画像アイテムの設定」画面で、[イラスト・画像ファイルの選択]をクリックします。



注意 設定によっては「ツールパレット」画面が表示されます。操作の邪魔にならないよう、画面上部をドラッグして端に移動させます。

2 「画像の選択」画面が表示されたら、[選択方法]を[ディスク内の画像を選択]に変更します。

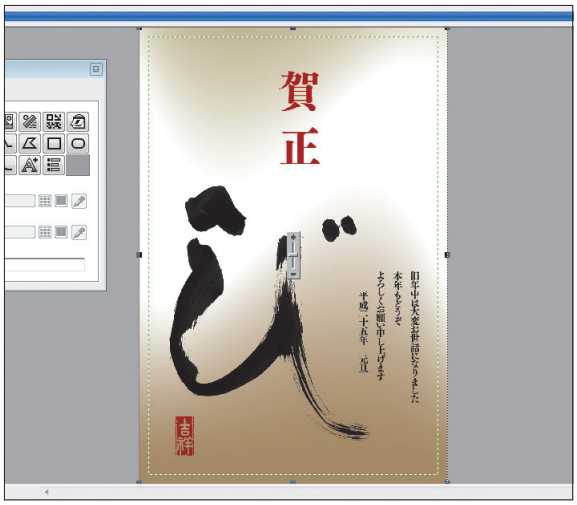


3 パソコンにコピーしておいた「完成年賀状」が入っているフォルダを選択し、挿入する「完成年賀状」を選択して、[OK]ボタンをクリックします。

注意 付属CD-ROMからお使いのパソコンに、素材データをコピーする方法は、20ページを参照してください。

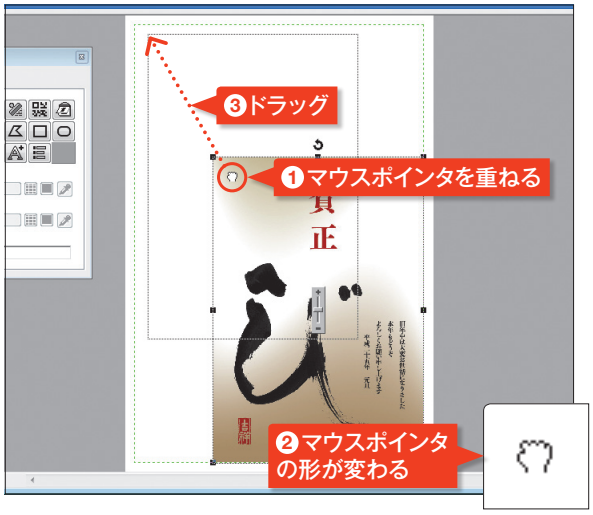
4 「完成年賀状」が挿入されたら、「画像アイテムの設定」画面の[設定終了]ボタンをクリックします。

5 年賀状が配置されます。



6 サイズや位置を変更するには、まず、「完成年賀状」をクリックして、■(ハンドル)の付いた枠線を表示します。

7 位置を変更するには、「完成年賀状」にマウスポインタを重ねてドラッグします。 ドラッグ中はマウスポインタの形が変わります。



これで解決!

Q 比率を変えずに画像サイズを変更したい

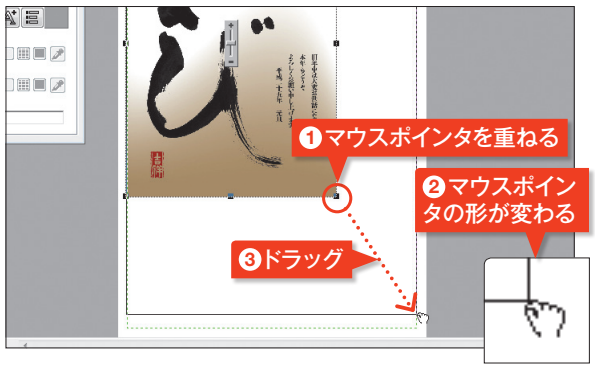
A 「スライダーコントローラー」が便利!

Ver.2010以降では、イラストやデジカメ写真などの画像には、横の比率を保ったままサイズ変更ができます。

中央に「スライダーコントローラー」が表示されます。ツマミの部分にマウスポインタを重ね、「+」または「−」の方向にドラッグすると、縦

「スライダーコントローラー」が中央に表示されます

8 サイズを変更するには、■(ハンドル)にマウスポインタを重ねてドラッグします。 ドラッグ中はマウスポインタの形が変わります。



注意 縦横比率を変えずにサイズ変更するには、四隅にあるハンドルを操作するか、スライダーコントローラー(バージョン2010以降のみ)を使用します。

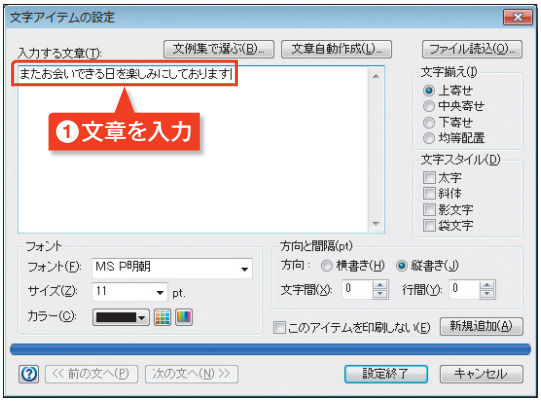
基本編

文章を挿入しよう

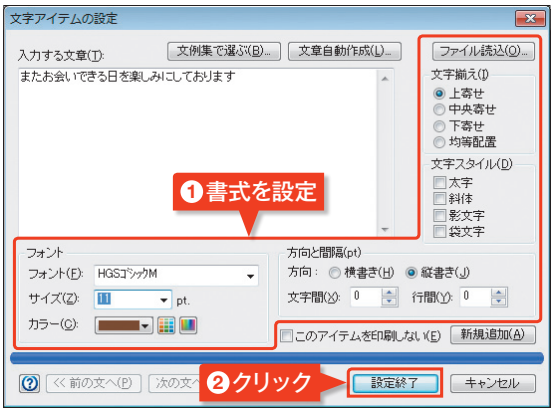
1 ツールパレットの[文字ツール]ボタンをクリックしてから、文章を挿入したい場所を囲むようにドラッグします。

注意 ツールパレットが表示されない場合は、画面上部の[ウィンドウ]メニューから[ツールパレットを開く]を選択します。

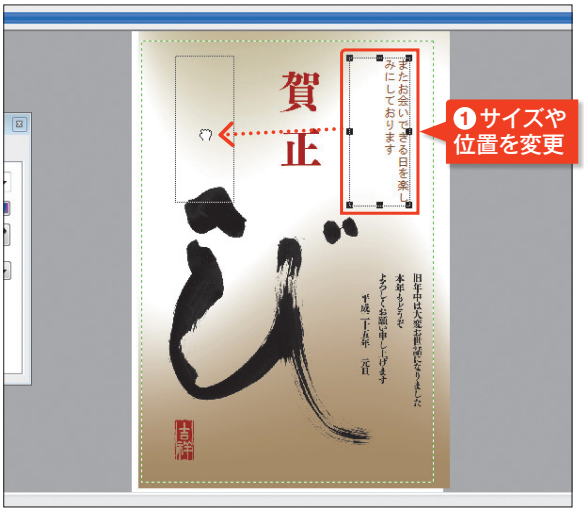
2 「文字アイテムの設定」画面に文章を入力します。



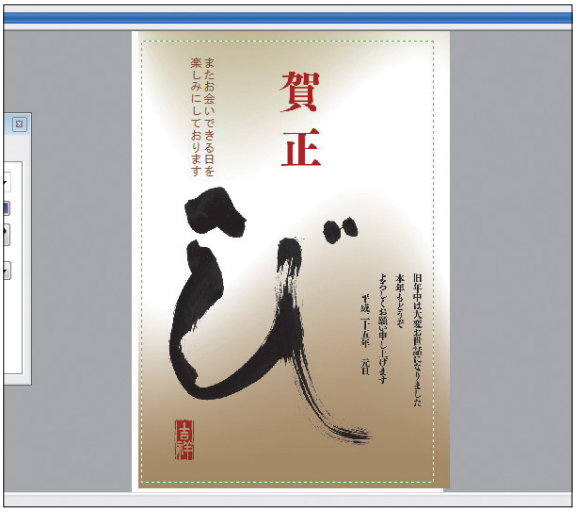
3 次に、書式を設定し、[設定終了]ボタンをクリックします。



4 「完成年賀状」と同じ手順(234ページ)でテキストボックスをドラッグして、サイズや位置を変更します。



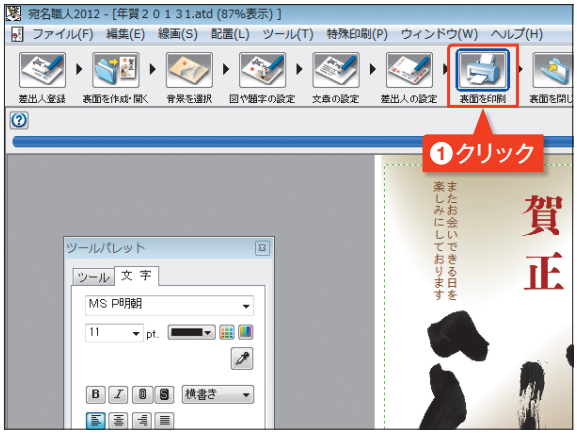
注意 入力した文章を変更するには、文章の上でダブルクリックすると手順2の画面が表示されるので、文章を変更し、最後に[設定終了]をクリックします。



基本編

年賀状を印刷・保存しよう

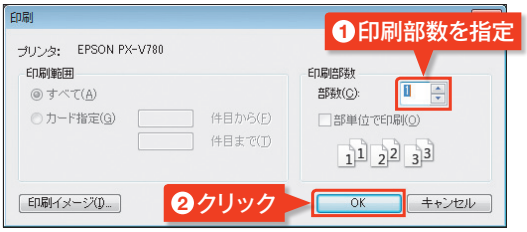
1 年賀状を印刷するには、[裏面を印刷]ボタンをクリックします。



注意 印刷するにはお使いのプリンタを正しく設定しておく必要があります。詳しくはプリンタの取扱説明書を参照してください。

2 「裏面印刷」画面の[プリンタの設定]ボタンをクリックし、「プリンターの設定」画面でプリンタや用紙サイズを設定して、[OK]ボタンをクリックします。

3 「裏面印刷」画面の[印刷]ボタンをクリックします。「印刷」画面で印刷部数を指定し、[OK]ボタンをクリックして印刷します。



4 年賀状を保存するには、[保存]ボタンをクリックします。

5 「裏面デザインを保存」画面で保存先とファイル名を指定して保存します。

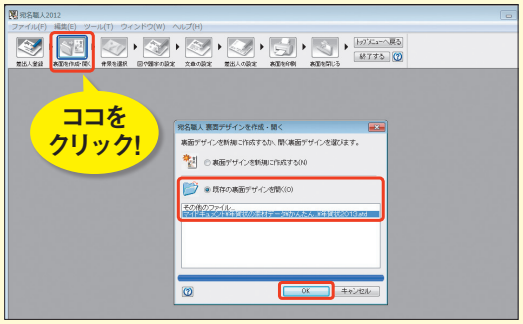
注意 保存したファイルを閉じるには、[ファイル]メニューの[閉じる]をクリックします。

これで解決!

Q 保存した年賀状を開きたい!

A [裏面を作成・開く]ボタンをクリック!

保存した年賀状を開くには、[裏面を作成・開く]ボタンをクリックします。[既存の裏面デザインを開く]を選択し、一覧から保存した年賀状ファイルを選択して[OK]ボタンをクリックすると、開くことができます。



本書の「パーツ」を組み合わせれば、完全オリジナルの年賀状を作れます

応用編

「パーツ」を組み合わせて年賀状を作ろう

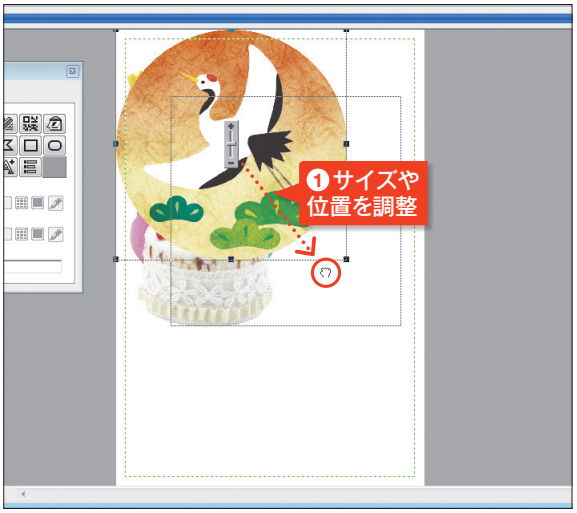
1 「完成年賀状」と同じ手順(233ページ)で、「パーツ」を挿入します。

2 2つめ以降の「パーツ」を挿入するには、[新規画像の追加]ボタンをクリックしてから、[イラスト・画像ファイルの選択]ボタンをクリックします。

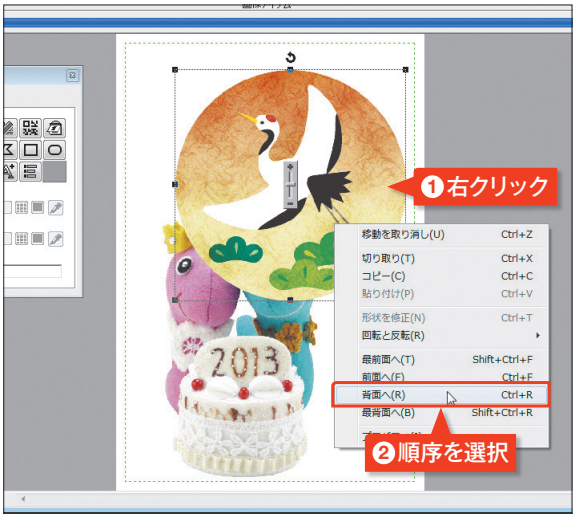
注意 [新規画像の追加]ボタンをクリックしないで[イラスト・画像ファイルの選択]ボタンをクリックすると、前に挿入した画像と差し替えられてしまうので注意しましょう。

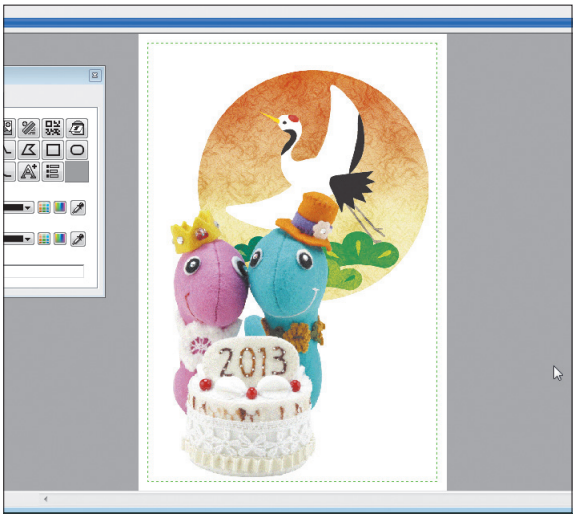
3 使いたい「パーツ」をすべて挿入したら、[設定終了]ボタンをクリックします。

4 「完成年賀状」と同じ手順（234ページ）で、「パーツ」のサイズや位置を調整します。



5 「パーツ」同士の重なり順を変更するには、変更したい「パーツ」を右クリックし、メニューから変更する順序を選択します。





応用編

デジカメ写真を追加しよう

1 「完成年賀状」と同じ手順（233ページ）で、デジカメ写真を［図や題字の設定］ボタンから挿入します。

2 ［新規画像の追加］ボタンをクリックしてから、［イラスト・画像ファイルの選択］ボタンをクリックします。

3 デジカメ写真を選択して［OK］ボタンをクリックします。

4 デジカメ写真を挿入したら[設定終了] ボタンをクリックします。

5 デジカメ写真の向きを変えるには、写真を右クリックして、メニューから変更する向きを選択します。

6 「完成年賀状」と同じ手順(234ページ)で、デジカメ写真のサイズや位置を調整できます。

7 デジカメ写真の余計な部分を切り抜くには、写真を右クリックして、メニューから[プロパティ]を選択します。

8 [切り抜き]タブを選択し、切り抜く形を選択します。■(ハンドル)をドラッグして切り抜く範囲を調整します。

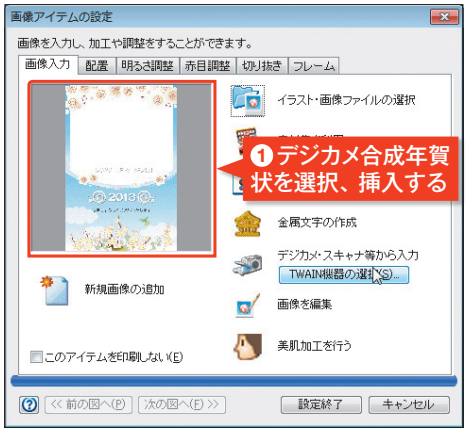
9 うまく切り抜けたら完成です。

応用編

本書の「デジカメ合成年賀状」を使えば、より簡単に楽しい合成ができます

「デジカメ合成年賀状」を作ろう

1 「完成年賀状」と同じ手順(233ページ)で、「デジカメ合成年賀状」をハガキに挿入します。



2 続けてデジカメ写真を挿入するには、[新規画像の追加]をクリックした後、[イラスト・画像ファイルの選択]をクリックします。

3 デジカメ写真を挿入したら、[設定終了]ボタンをクリックします。

4 デジカメ写真の向きとサイズ、 位置を、「デジカメ合成年賀状」の窓部分と合うように調整します。

5 デジカメ写真を選択して右クリックし、メニューから[背面へ]を選択します。 デジカメ写真がピッタリの位置に収まったら完成です。

注意 「デジカメ合成年賀状」の窓の形に合わせて写真を切り抜いておくと(238ページ)、作業がしやすくなります。

注意 写真が「デジカメ合成年賀状」の窓部分にうまく収まらなかった場合は、写真を選択して手順5でメニューから[最前面へ]を選んで写真を一番手前に戻し、位置を再調整します。